

国連難民高等弁務官事務所(UNHCR) とのグローバルパートナーシップ に関して

株式会社ファーストリテイリング

CSR部 部長

新田 幸弘

2011年2月23日

世界を良い方向に変えていく

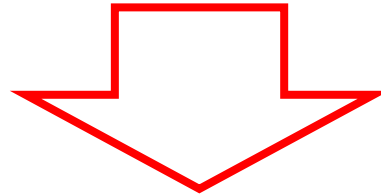
私たちは、「衣服のありかた」を変えることで
世界中の人々の生活を豊かにしていきます。

世の中にとって継続的な価値をつくる企業であるために、
正しい経営を追求し、社会とともに成長し、次の世界基準を創造する。

「世界を良い方向に変えていく」、
それが私たちの目指すCSRです

その一環として

2001年 フリースリサイクル活動を開始



2006年 全商品リサイクル活動へ

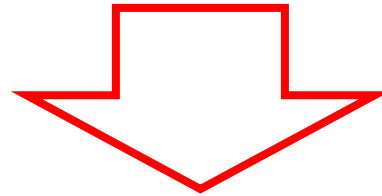
(2010年にはグループブランドのジーユーも開始)

ヒートテックやウルトラライトダウンなど、新しい価値を持つ服を生産することはもちろん、ご使用いただいた後の商品をお預かりし、再利用することも重要な責務と考え、2001年にスタートした「フリースリサイクル活動」。2006年から回収の対象をユニクロで販売した全ての商品まで拡大した「全商品リサイクル活動」では、衣料を最後まで無駄なく活かすことを目的に、お客様から商品をお預かりし、リユース・リサイクルに取り組む。

衣料のリサイクルからリユースへ

開始当初は、燃料化リサイクルを主な再利用先と想定していた

しかし、ほとんどの衣料がまだ着られる
状態のもの・・・



- 回収された衣料の8～9割をリユースし、
難民・避難民キャンプへの寄贈などに利用
- 総回収点数 約900万点以上
- これまで衣料を届けた国の数:17ヶ国



難民・避難民キャンプへの寄贈

様々な国際機関やNGO・NPOの協力が不可欠

UNHCRは現地の情勢・宗教・文化などに関する詳細なニーズを調査し、現地まで適切に輸送するという中核的な役割を果たしている。

※UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)とは・・・

1950年に設立された国連の難民支援機関。難民・避難民を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に努めている。1954年と1981年にノーベル平和賞を受賞。スイス・ジュネーブに本部を置き、世界各地で活動を展開している。



難民支援活動を通じて、気付いたこと

それは「服のチカラ」です。

■防寒防暑、保健衛生



■子どもたちの教育機会



■人としての尊厳

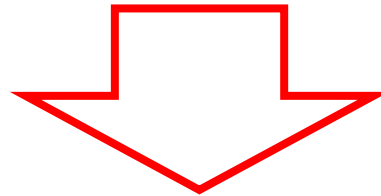


■服を選ぶ喜び、着る楽しみ



難民支援活動を通じて、気付いたこと

- 単に物資を寄贈するだけの支援ではなく、自立につながる活動の必要性
- 難民問題への関心の低さ
- 難民問題についてもっと世の中に伝えていく責任



**UNHCRとグローバルパートナーシップを結び、
包括的な難民問題解決に向けた活動に取り組む**

グローバルパートナーシップとは

UNHCRの取り組む難民・避難民支援の解決に対して深い理解と強力な支援を寄せる企業とUNHCRが、地球的規模で、長期にわたる戦略的な連携を築くために結ぶパートナーシップのこと

現在グローバルパートナーシップを締結している企業

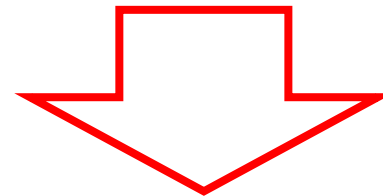
Manpower、Microsoft、Nike、WPP、PricewaterhouseCoopers

① 衣料支援活動の拡大

- **UNIQLOを出店する国で全商品リサイクル活動を随時展開していく⇒3月からは韓国で開始**
- **年間で衣料ニーズのある国を10ヶ国選定し、衣料支援を継続実施**
- **2011年は、アフガニスタン、スーダン、ブルンジ、コンゴ民主共和国、パキスタンでの支援を実施予定**

② 店舗での難民インターンシッププログラムの実施

- 日本で難民として受け入れられた方を対象にユニクロの店舗で働いていただくプログラムを6月より開始予定
- インターンシップの後、双方のニーズが合った場合、店舗スタッフとして採用



職業経験の場を設けることで、難民の方々の自立支援につながる活動を目指す

③ UNHCRインターンシッププログラムの構築

- ・ファーストリテイリングの従業員がUNHCR職員として働くインターンシッププログラムを構築
- ・インターンシップ後は、UNHCRで培った経験を社内にフィードバックし、相互間での交流を図る予定。
- ・6月より社内で募集を開始し、9月よりプログラムを開始予定。

④ チャリティプロダクト

2009年より、世界難民デーにあわせて、販売しているユニクロ×UNHCRチャリティTシャツプロジェクトを2011年も継続実施

ユニクロ×UNHCRチャリティTシャツプロジェクトとは

UNHCRの活動に賛同して頂いた著名人の方々からのメッセージをデザインしたTシャツ販売しているプロジェクト。収益の寄付を実施。

※ 昨年の参加者

安藤忠雄さん、イチハラヒロコさん、小田和正さん、菊川怜さん、草間弥生さん、

commons、渋谷ザニーさん、UNHCRユースなど（五十音順）

世界を良い方向に変えていく

私たちは、「衣服のありかた」を変えることで
世界中の人々の生活を豊かにしていきます。

世の中にとって継続的な価値をつくる企業であるために、
正しい経営を追求し、社会とともに成長し、次の世界基準を創造する。

「世界を良い方向に変えていく」、
それが私たちの目指すCSRです